

2016年3月1日

株式会社日本環境調査研究所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル

Tel:03-5322-2271 Fax:03-5322-2272

URL:<http://jer.co.jp/>

## 防水性低負荷型防護衣「アララκ(カッパー)スーツ」に 新しい東レの「LIVMOA™(リブモア)」防水透湿タイプを採用

株式会社日本環境調査研究所(本社:東京都新宿区 代表取締役:赤堀 勉、以下日環研)は、東レ株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役:日覺 昭廣、以下東レ)の「LIVMOA™(リブモア)」防水透湿タイプを採用し、原子力発電所等の放射性汚染水から身体を守る防護装備:防水性低負荷型防護衣「アララκ(カッパー)スーツ」をリニューアルし、安全・安心に貢献しております。

### 【概要】

原子力分野にて長年、放射線防護資機材の開発・販売を行っている日環研が、最先端素材を世界に提供し続ける繊維メーカー 東レの「LIVMOA™(リブモア)」防水透湿タイプを採用し、防水性低負荷型防護衣「アララκスーツ」の性能が更に向上、現場へ導入されています。

原子力発電所等の放射性物質に対する防護装備は、機器のメンテナンスや改良工事等の作業には欠かせません。特に、放射性汚染水等からの防護は、従来のビニールカップでは、作業への身体負担が大きく、皮膚呼吸の阻害、体温上昇に伴う発汗による脱水、高疲労、熱中症等に至る恐れから、作業には非常に厳しい作業環境でした。

日環研は、作業者の労働安全と防護装備の軽減に努め、防水透湿性素材をいち早く、低身体負荷型防護衣、「アララκスーツ」に採用したパイオニアです。

今回、東レの「LIVMOA™(リブモア)」防水透湿タイプを採用することで、着用時の快適性が更に向上し作業者の身体負担低減に貢献する防護装備です。また、使用後の焼却処理で発生する残渣量の約20%低減を達成しており、いっそうの廃棄物低減に貢献します。

今後も、放射性汚染水対策のスタンダードな防護装備として、日環研と東レは広く協力し、取り組んで参ります。



### 「アララκスーツ」の主な仕様 (カタログ値)

- ・耐水性 : 10,700 mmH<sub>2</sub>O
- ・素材 : ポリオレフィン系
- ・重量 : 約 250g
- ・サイズ : フリーサイズ

当インフォメーションのお問い合わせ先

株式会社日本環境調査研究所 営業・企画部  
営業第二課 上田 (TEL:03-5322-2271)